

1. 件名：「島根原子力発電所 2号炉の地震等に係る新基準適合性審査に関する事業者ヒアリング(161)」

2. 日時：令和3年5月24日（月）10時00分～12時20分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者（※：テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁：内藤安全規制調整官、熊谷管理官補佐、佐口主任安全審査官、海田主任安全審査官、谷主任安全審査官、西来技術研究調査官、磯田係員、松末技術参与

中国電力株式会社：山田常務執行役員 他14名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

<<本年5月19日に受取済み>>

- ・島根原子力発電所 原子炉設置変更許可申請書（2号原子炉施設の変更）
添付書類六のうち地盤（敷地周辺の地質・地質構造）（修正案）
- ・島根原子力発電所 原子炉設置変更許可申請書（2号原子炉施設の変更）
添付書類六のうち地盤（敷地の地形、地質・地質構造、耐震重要施設等の基礎地盤及び周辺斜面の安定性評価）（修正案）
- ・島根原子力発電所 原子炉設置変更許可申請書（2号原子炉施設の変更）
添付書類六のうち地震（修正案）
- ・島根原子力発電所 原子炉設置変更許可申請書（2号原子炉施設の変更）
添付書類六のうち津波（修正案）
- ・島根原子力発電所 原子炉設置変更許可申請書（2号原子炉施設の変更）
添付書類六のうち火山（修正案）

時間	自動文字起こし結果
0:00:03	規制庁クマガエですね、それから島根原子力発電所のヒアリングを始めていきたいと思います。
0:00:09	本日はですね、その各分野についてそれぞれこちらのほうからですねコメントをさせていただいて、それについて御回答いただければと思います。
0:00:35	地震、
0:00:36	それではですね、まず地震からちょっとコメントさせていただきたいと思いますのでよろしいでしょうか。
0:00:52	失礼しました。
0:00:56	まず最初はやはりですね敷地ですね、敷地周辺の
0:01:01	ところから始めたいと思いますのでよろしくお願いします。
0:01:18	規制庁のカイダです。
0:01:20	まず敷地周辺の陸域のところから確認等させていただければと思います。
0:01:29	今回
0:01:31	6-3、前回のヒアリングを
0:01:35	踏まえてという形で、
0:01:37	まず追記いただいたところとして、
0:01:40	6-3-79 ページに渡島端部の評価ではまず東端部から申し上げます。
0:01:50	等々端部の評価で6-3-79 ページで、
0:01:56	赤字の部分ですかね。
0:01:59	どこが止めであるかっていうところを明記されたと。さらに閉とする全体的の評価として、
0:02:09	6-3-81 ページ。
0:02:15	前回までは沖合っていうところで止まっていたんですけど、沖合っていうところが漠然としてるっていう
0:02:23	ところの話を受けて、沖合のここということで、具体的な場所。
0:02:30	明記していただいたというところで閉と、これで一応審査の中でこういう形で、
0:02:39	見ていたので、その想定も文章で確認できました。
0:02:45	ただですねちょっとそれに該当する図をこの資料の今回のこの
0:02:51	補正案という形で、
0:02:55	参照していくとちょっとそこはどれがどうなるのかという確認。
0:03:01	したいのとあと、必要に応じて追加追記等をしていただきたいなというところがあります。
0:03:11	まずですね今の6-3-81 ページが東端部のまとめんかなと思うんですけども、

0:03:24	ちょっとまとめ資料の方にどういう説明があったかというところを確認しますと、
0:03:31	まとめ資料もそうなんですけれども、ここの 6-3-81 ページでも、
0:03:37	そうなんですけど、
0:03:40	赤いところがまして、その段落の一番最後の赤いところ、
0:03:46	一気に 3 振興局、
0:03:50	7 行目下その段落の下から 7 行目で宍道断層について、
0:03:56	震源として考慮する活断層の東端を
0:04:02	一つは反応音波探査により精度は信頼性の高い調査結果が得られているところであつ、
0:04:09	地震調査研究推進本部の活断層の可能性がある。
0:04:14	構造として席指摘されている明瞭な重力異常が認められない。
0:04:19	その二つが確認できる場所として日一番 No.3.5 測線というような説明がここに書いてあります。
0:04:31	ということで
0:04:35	人二つの項目を示す図は半ちょっと最低限ここの
0:04:41	何ていいますかね。
0:04:44	図表類からもわかるように、
0:04:48	ちょっとひもづけなり店舗なりを
0:04:51	しておかないとわからないかなと思うんですが、
0:04:55	この宍道断層って結構いろんなところの調査結果があるんですけども、ちょっと今の
0:05:01	音波探査の制度の数、
0:05:04	精度信頼性の高い調査結果が得られていてそれが No.3.5 で変形がおよんでないとか、
0:05:12	あとその重力異常が認められないところまでっていうところを指し示すっていうのが、
0:05:18	ぱっと見すぐ見当たらなかったんですけども、そこはどこに飛んでるのかっていうのをまずご説明いただきたいんですけども、よろしいでしょうか。
0:05:43	はい中国電力の馬場です。
0:05:45	まず確認がありました伊藤 2 点のうち、1 点目のですね。
0:05:51	音波探査により覚えと精度や信頼性のより高い調査結果が得られているというふうな説明の内容の関係の図面でございますが、
0:06:00	6-3 の 374 ページ。
0:06:06	お願いします。

0:06:12	6-3 の 374 ページへとこちらに第 3-3 の 100 図というのがございます。本案及び美保関東方PIの音波探査測線図及び改定値するお示しております、
0:06:26	こちらが見本堰東方沖合へを中心とした音波探査測線図になります。今回この音波心理断層の東端としておりますのがNo.3.5 測線ということで、ちょうど地蔵崎の先端から約 1 キロほど
0:06:44	いたところの測線になるということでございます。こちらの音波探査測線図を踏まえて、宍道断層以外で失礼しました。当島根半島を横断するように、当南北に横断する測線があるということでありましたり、あとは音波探査の音源につきましても、
0:07:00	スターからウォーターガンやがブーマーという形で複数の元でやっているということがこの絵で読み取れるというふうには考えておるところでございます。
0:07:10	もう 1 点ご指摘ございました。重力異常の話でございますけれども、前段のほうでブーゲー異常図のほうをお示ししちょうおりまして、図のほうはですね、少々お待ちください。
0:07:28	6-3 の 213 ページをお願いします。
0:07:39	もう一つは 6-3 の 214 ページになりますけれども、当敷地不変の重力異常ということでブーゲー異常図とあとは 214 ページにつきましては、1 次微分図ですね、のほうを示しをしておるところでございます、これこれをもって重力異常の方については読み取れるかということで、
0:07:59	の整理をさせていただいておりますけれども、ちょっと先ほど御指摘ございました通り、1 枚の絵で、
0:08:06	特に
0:08:08	地震本部で言われている活断層の可能性のあるコードってということの範囲かということにつきましては、この申請書上では明確にお示した図面がございませんので、ちょっとその辺りのわかる図面というのを追記して、
0:08:24	みたいなと思います。以上です。
0:08:28	はい。規制庁のカイダです。はい。今からちょっと今追記もいただくということでそれはまたお願いしたいんですが。
0:08:41	まずその音波探査のほうですけど先ほど
0:08:46	の 6-3 の 374 ページ。
0:08:52	東北、あと、
0:08:54	音波探査の測線図が 3 線 5 っていうのが、
0:08:59	そのあとにあるかなと思うんですが、
0:09:04	ちょっと 374 ページもですねそのあとの
0:09:08	例えば 3-

0:09:10	3 の 100 ず、
0:09:14	102、
0:09:19	102 とか、
0:09:24	この辺りに 3.5 っていうのがああるんですが、
0:09:29	ちょっとこれ、
0:09:31	確かに音波探査の測線がこうしっかりこう全体出ているんですけども、審査の中でこの辺り平面図と一緒に平面図には突道断層の位置とか、
0:09:46	推本の 2016—なんか構造活断層の可能性のある構造の位置っていうのが示されてあって、
0:09:55	それとのセットでこう出たので、こちら辺が突道断層の延長あたりかな。で、ここに変形なし。
0:10:03	ていうのを示した図が、
0:10:05	それはそれでわかりやすく出てたと思うんですが、
0:10:10	例えば、まとめ資料でいくと 250。
0:10:17	250
0:10:23	250、250 ページ前後ぐらいからずっと何枚かつけて宛にし、3.5 が出てるのは 253 とか 254255。
0:10:36	あたりが出て、出ました。
0:10:41	ですがちょっと今回こっこのほうの補正のほうの資料を見ると、記録集は出ているんですが、ちょっと数西端妥当タニ特化したような形でのつくりとなっていないので、例えばですけど、
0:10:56	うん、まとめ資料の 250 号とかみたいなやつを 1 枚つけて、
0:11:02	延長位置については肥満
0:11:06	まとめ資料では、S28 とかいうのが書いてあるんですけど。
0:11:11	例えば推本 2016 の延長部がこの辺りとか、家心理断層の延長はこの辺りっていうのを、
0:11:19	つけた上で、
0:11:22	音波探査ののための測線っていうのを示す表の図が 1 枚。
0:11:28	あったほうが反応審査で確認した事項がわかるかなと思うんですけど、そのあたりちょっと 1 枚次の図を追加という形でできないでしょうか。
0:11:48	はい、中国電力の田中です。まず 1.5 が確認させていただきたいんですけども、現状今 3.5 測線っていうのは、いわゆるキ口解釈が入っていないものをおつけしておりますけれども、ちょっとこれと同じ測線で、

0:12:05	と解釈図みたいなものをおつけしたほうがわかりやすいというふうな理解でよろしいでしょうか。これ確認でございます。はい。規制庁のカイダですと解釈図のようなものは、地質断面図という形で
0:12:23	科医書いてあるんですけれども、審査の中で確認させていただいたような解釈図という形で解釈図と、そこに断層の延長位置を示して一目でわかるような図という
0:12:38	そういったことで、B1層に変位がおよんでないっていうのがわかってそれが断層の延長部であるというのがわかるような図っていうことです。
0:12:51	中国電力の田中です。趣旨十分理解しましたそのように対応させていただきたいと思います。以上です。
0:12:59	はい。お願いいたします。まとめ資料のどっかの適当なセキド的となっていくに一番これが一番ええと説明は設備しやすいついていうの適切なのを選んでいただいて、それをそのまま使うっていうか、
0:13:16	わけではないないとは思いますが、断層の延長位置は、範囲でもわかるようにしていただければと思います。
0:13:27	あと、重力のほうなんですけれども、先ほど
0:13:35	何かたしかに前段のほうにあったの全体図は、
0:13:40	重力わかるんですが、やはりこれもですね、先ほどの
0:13:46	図ですと
0:13:49	宍道断層の位置とか、あと、そもそも鳥取西武断層を規制部の断層っていうのがどこかっていうのが、
0:13:58	ちょっとわからない状況なので、
0:14:01	それがわかるような形で
0:14:04	生まずがあったほうがいいかなと。
0:14:08	思ってますんで、
0:14:11	例えばまとめ資料でいきますと280ページとかに宍道断層の位置とか、あと、推本の
0:14:21	重力異常を示してるこの辺までとか、あと鳥取駅大きい成分のも入ってたりするので、
0:14:29	こういったもののイメージ、イメージをちょっとそういったところをイメージしておりますけれども、
0:14:37	先ほど付けてつけますとか続きいただくというか、クラッチで説明あったんですけども、そういったところで考えておいてよろしいでしょうか。
0:14:52	中国電力の田中です。

0:14:55	この資料の見せ方といいかと思いますがどういった図面にするかっていうことについては概ね理解しましたので1点ちょっと確認なんです、高重力異常の示し方としてのまとめ資料の280ページのような
0:15:12	市民仕方が一つあるのかなっていうふうに思いますのと、もう1点は、
0:15:18	例えば200その一つ前のページの279ページと同じような形で
0:15:24	地震本部が言っている。いわゆる重力異常の範囲ということで楕円形の形でお示しするほうがいいのかっていうこの二つのやり方があるのかなというふうにちょっと思っております、
0:15:37	その辺りの見せ方についてちょっと
0:15:43	よろしければちょっとご意見いただきたいなというふうに思いますけども、いかがでしょうか。
0:15:47	はい、規制庁の介在物が今279ページのほうですね、確かに団員が入ってはいるんですが、
0:15:59	実際のその重力異常の
0:16:02	図にはなっていてなくて範をこちら辺、
0:16:06	変に推本がそういうふうにつけてますという丸がつけてある。
0:16:13	だけなので、
0:16:15	280のほうが実際、重力異常の図が示してあるので。
0:16:21	わかりやすいかなと思うんですが、
0:16:26	そのあたり、どうでしょうか。
0:16:31	はい中国電力の田中です。そうですね、実際のデータアップすればありブーゲー異常Ⅱですから、この
0:16:39	いわゆる一次微分した絵がわかりやすいかなと思います。
0:16:43	ちょっと1点だけ気になりましたのがちょっと本文中の補正書の本文10の
0:16:49	81ですね、説明書の86-3-81ページにこの文章中に書いております通り、地震本部の活断層の可能性のある構造として指摘されている明瞭な重力異常が認められない。
0:17:03	日本籍東方沖合の少なくともB1層に変形がおよんでいない測線というふうに書かせていただいております、本文に具体的に記載しているのは、当地震本部のことを記載させていただいておりますので、
0:17:17	我々もその重力異常ですねブーゲー異常図の科医解析図をお示しするっていうのはちょっと本当は整合しな部分のあるのかなというふうにちょっと思いますので、確認させていただいたんですけども、いかがでしょうか。
0:17:40	はい。規制庁のカイダイソダの

0:17:43	そうするとあれですかね閉とこの一次微分とは別の推本のほうでは、このもつと別の図を
0:17:51	見てそれで多分判断されてると思うんですけど。
0:17:56	それとのちよつとそこが生じるからってところが懸念されてるっていうところですか。
0:18:06	中国電力の田中です。生徒すいません。ちよつと訂正させていただきたいと思います。先ほどありましたまとめ資料の 280 ページのほうなんですけれども、当位置微分のですね、それに併記する形で推本の
0:18:24	台形の範囲も両方併記した形で記載をしております、これを踏まえて心理断層の長さをここまで認めますよというふうな形で整理させていただいているようにはなっておりますので、
0:18:37	280 ページの重力異常図をお示しすることです、本文文章として記載されてきている解釈とですね、図面との整合とれるというふうに思いますので、ちよつと 280 ページの絵をベースにですね、図面を追加させていただきたいなと思います。以上です。
0:18:55	はい、わかりました。それで私の疑問解消しました。
0:19:02	そんな時にはですね忘れないように入れていきたい、いただきたいのは、この 282 も入ってるんですけど。
0:19:12	推本の今のネットワークがすでに入っていて、この 3.5 測線、
0:19:18	ってというのがここに
0:19:20	3.5 測線がどこかっていうのが、
0:19:23	入ってないですけどそれは文章との対応という形では 3.5 の測線の位置がここってものを示していただきたいと。
0:19:33	あと、
0:19:35	鳥取沖西武断層はこの範囲が 800 万入っているのもこれで
0:19:40	いいと思うんですが、あとはちよつと知らない記載とかは取捨選択して、
0:19:46	いう形になろうかなと思います。
0:19:50	なので、よろしくお願ひします。
0:19:53	で、
0:19:54	今ちよつと申し上げたんですけど、ちよつと今までのこの今の補正の資料の中で、
0:20:00	鳥取沖西武何層はここなんですよってというのが示した図が、
0:20:04	どこにも
0:20:07	ちよつと見つけ切れなかったもので、
0:20:10	こういった確認等も進めているんですけど。

0:20:13	今の図面の追加の話と離れて鳥取沖西武何層かこの辺でっていうのはどっか図面としてあるのか。
0:20:22	確認したいんですけども、
0:20:29	中部電力の田中です。補正書のページでいきますと6-3の374ページをお願いしたいと思います。
0:20:47	先ほどと同じですね3-3の100分つけさせていただきますけども、基本的に本文中には等、どこまでの測線とするというふうな記載まではしておりませんで、当会議の会議の断層の端部評価につきましては、
0:21:05	こういった測線で登壇ストレスとの関係で読み取れるというふうに先行サイトの日の記載ぶり等も踏まえてですね、そのような記載ぶりにさせていただきます。ですからこのドコモさんの374の3-3の100図を見ていただきますと、
0:21:20	赤で書いているトレースがこれが後期更新世以降の活動が否定できない断層になりますので、S29とS32断層がございまして、その西側ですね、断層が認められない測線ということで、ここで行政漁港測線という赤字でもすでにご報告西岸でこれが
0:21:39	端部評価になるということで、この図面で読み取れるというふうに我々としては解釈しているところでございます。以上です。
0:21:46	はい、はいカイダです。当然この図を見るとその方が活動性ありでクロオカなしで、このあたりにそういった断層があるっていうのは読み取れて先ほど、
0:22:01	重力の異常が今すでに示してある。
0:22:06	214ページですかそこにも断層が
0:22:10	同じ場所に書いてあってですね。
0:22:14	それは確認できるんですけど本当いわゆる相当これが鳥取沖西武断層であるとか、ここら辺に鳥取沖西武断層が
0:22:25	あるんだっていう図がちょっと見当たらないので、それが示されているのかなっていうのをちょっと確認したかったと、そういう趣旨なんですけど、今回今から
0:22:37	約80みたいなのを追記される追加されるというのでそこは、
0:22:42	改称する、するのかもしれないですけど、現状どっかあるのかっていうのをちょっと確認させていただきたいという。
0:22:49	ぜひそういう趣旨です。
0:22:56	中国電力の田辺です。もう一度綺麗点につきましては現状ここまでが新時断層よというふうを示した絵等はございませんので、
0:23:07	そうですね

0:23:10	この先ほどありましたその 3-3 の 100 図とか、それ以降もそうなんですけれども、基本的には宍道断層の端部が決まったりとか、取引西武断層の端部が決まった後の話なので、
0:23:26	この図面上にもですね端部はここですよっていうふうによですねまとめ資料と同じような示し方をしてもいいのかなというふうに思っております。思っておりますので、ちょっと記載ぶりの行ですね、検討させていただきたいなというふうに思います。
0:23:44	以上です。
0:23:47	はい、今、カイダです。わかりました。500 ずに各課の 280 億まとめの 280 が追加になるのであれば、この 100 ずに入って書く必要もないかもしれないんですけどまたちょっとその辺り、
0:24:02	どういったふうに表記すれば一番わかりやすいかというところを検討いただいて対応いただければと思いますので、よろしくお願いします。
0:24:16	中国電力んタナカです。そうですね。ちょっと各図のほうにつけてるとするのはちょっとおやめておいてもいいのかなというふうに思いますのとちょっとこちらの一つの考え方としては先ほどの重力異常図のほうにそういった測線をわかるように示したりとかですね。
0:24:36	あとちょっと後段のほうになりますけどすみません資料の 6-3-381 ページとか、
0:24:43	382 ページ、この辺りですね、BtoCの両面の等深線図でございましたり、あとはDⅡ層上限の等深線図、こういったものをいわゆる
0:24:56	いわゆるリースその高まりの評価とか、そこを切るような断層がないという評価で使ってる図面になりますけど、
0:25:02	仮にいわゆる端部はここよっていうのをお示してもいいのかなというふうに今考えてるところでございます。以上です。
0:25:12	はい、規制庁のカイダです。今
0:25:18	おっしゃったところですね今ちょうどこれからその話をしようかなと思ってたところでして、
0:25:24	まず 6-3 の 82 ページに宍道断層の端部はここに決まりましたで、さっきの鳥取沖との間には、断層間には、こうこういった
0:25:40	構造がありませんっていうのを示す図が 6 の総資産のハッチ 381 とか、
0:25:48	382 とか、あと
0:25:51	383 万、そういったところかなと思うんですけど。
0:25:56	両断層間に高まりとか、そういうものがないっていうような高まりとかそこ。
0:26:03	は大丈夫だっていうような説明なんですけど、今の 381 から 83 にどこにもその

0:26:11	心理断層とかとっておるよう規制部、
0:26:15	部門、ここですよっていう明記がないので、
0:26:18	その間にこういった構造がないって説明がこの図からちょっと読み取りづら らいので、ここにも、断層の位置になり、あと水素推本の新地てる位置なりって いうのを、
0:26:31	追記いただきたいなというふうに申し上げようと思ってたところですので、そこ も含めて、
0:26:38	検討いただければなと思います。
0:26:41	後なので、6-3-383 とかでもですね矢印が示してある位置は、
0:26:49	S28。
0:26:51	だと思っんですけど。
0:26:54	さっきの本文中の 6-3 の 82 ページで説明してあるっていうことは、
0:27:01	突道断層もしくはその推本の
0:27:06	活断層の可能性のある構造と、あと鳥取沖成分の間のはこうですって説明 明だったので、その両断層がどの辺りかっていうとこのは、
0:27:21	3 枚の図からわかるように、
0:27:24	ちょっと追記通していただきたいなと思ってますので、よろしくお願ひします。
0:27:45	はい、規制庁の改善、今の点よろしければちょっと別の
0:27:49	こと申し上げたいなと思っんですけど、いかがよろしいでしょうか。
0:27:55	すみません、中国電力のイマムラでちょっとお聞きしたいのですが、
0:28:00	6-3-381 から 383 に関しましては、突道断層等鳥取沖西武断層の断層線を そのままトレースするべきかもしくはパワーポイント資料のように、半部の測 線、
0:28:15	までに矢印を引いたような分布をし、
0:28:21	こちらのほうがよろしい。
0:28:28	カイダです。
0:28:32	抜本資料といいますと、ちょっと今すぐは何ページを見れば雪か教えていただ けますか。
0:28:46	中国電力の今村です。例えば補足説明の資料の
0:28:54	2-2 の 358 ページ。
0:29:06	規制庁のカイダです。2-2 の 358 ページ、こういった形で、
0:29:13	ここ、
0:29:15	ここまでですよっていうのを示すか。
0:29:19	あと、
0:29:21	断層線をそのまま書けばいいかっていう、そういった

0:29:26	どちらかということを確認でしょうか。
0:29:31	はい。
0:29:34	規制庁のカイダです。
0:29:38	例えば鳥取沖西武断層っていうのは／ぽの 380。
0:29:44	58
0:29:46	以外に何かこう表現とかでできるんですかね。なんかこう
0:29:52	何かラインが引けるのであれば、
0:29:55	うん。
0:29:56	今こういったものの集まりがちょっと利益西武断層っていうような
0:30:01	表現になってると思うんですけども、そこら辺はいかがでしょうか。
0:30:10	周期
0:30:13	中国電力イマムラです。確かに現状ノートイク西武ダストにつきましては、このような表現しかございませんでしたので、／防止用通りにTRACEを
0:30:27	とりあえずクリア表現をさせていただきたいと思います。
0:30:31	はい、わかりましたじゃなるべく都市に断層もこれの方がそろっていいかもしれませんので、その辺りの
0:30:41	表現の仕方ちょっと実際やってみてからとあと
0:30:46	必要のない説明とかは省くっていう形でわかりやすい形で
0:30:55	お願いできればと思います。
0:30:58	はい。
0:31:05	規制庁のカイダですねと思うんで、じゃあよろしければちょっと別の観点で、中国地方で起こった場合ですと確認をさせていただいてもよろしいでしょうか。どうぞ。
0:31:19	中国電力タナカです。失礼しました。今先ほどの補正書のほうの図面でいきますと、あと 6-3-381 から 383 ページのお話があったと理解をしております、それと 381 ページと 382 ページの
0:31:36	このdt II 層もしくは三つ塾の等深線図、これに江藤断層の一応はここまでですよっていう落とし込むということは今、イマムラも確認させていただきましたけれどもそのような理解でお示したいというふうに考えております。
0:31:52	もう 1 点すいません 383 ページのほうなんです、
0:31:58	こちらにつきましては
0:32:00	断層の値っていうのが矢印でお示するという話が先ほどもありましたけれども、ちょっとこの図面につきましては何か読み取りづらいところがあるというふうに言ったところがありますでしょうか。ちょっとそこら辺の確認させてください。

0:32:16	はい。規制庁のカイダですとこの図もですねとどういった場面で引用されてるかっていうと、6-3 の 82 ページ。
0:32:28	上の 1 行目から宍道断層と鳥取沖西武断層の間についてはこうですよっていう説明ですときて、断層間には、こういう構造がないっていう説明のその流れで、
0:32:44	このA6-3-8、383 ページが引用されていると。
0:32:50	ということですね、今見ますと、青矢印緑矢印が、
0:32:56	ここ断層ですっていうのを書いてあって、
0:32:59	これはEs-28 断層という、
0:33:05	ものがここには出てると思うんですけども、
0:33:10	文章中で説明したいっていうのは、その高まりと、
0:33:15	宍道断層なり鳥取沖西武断層なりの関係を説明されるということで、この図が引用されてます。
0:33:22	ですので、宍道断層の延長今日ピンポイントで示すのは難しいかもしれませんけど。
0:33:29	宍道断層なり古い推本のなんか交通なんか活断層の構造の延長の範囲とか、
0:33:38	鳥取沖西武断層の延長の範囲とかっていうのが、
0:33:43	何がああ図から読み取れないと、ちょっと文章からここに飛んできたときにどう見ればいいのかかわからないという、そういった趣旨ですが、
0:33:55	そういったところをちょっと
0:33:59	今こちらのほうで今、
0:34:01	考えているところです。
0:34:05	中国電力の田中です。宍道断層の延長の位置でその範囲がわかるように示したのをお示しすることで理解いたしましたので、その辺りはちょっと記載ぶりを検討させていただきたいと思います。以上です。
0:34:21	はい、じゃあ、よろしくお願ひします。
0:34:26	文章でそのこの 3 の
0:34:32	81 ページをお願いします。
0:34:44	6-3-81 ページ。
0:34:48	はい。最後の 2 行なんですけれども、
0:34:53	ちょっと言葉の
0:34:56	使い方だけなんですけど、
0:34:58	今、従ってのところで、震源として考慮する宍道断層の長さ。
0:35:04	そして、前女島からというふうに書いてあるんですけども。

0:35:09	一応
0:35:10	基準の中では
0:35:13	あんまりはっきりとはしないんですけど、震源として考慮する活断層っていうのが一つの言葉としてずっと使っていますので、
0:35:23	ちょっとそこは、
0:35:25	略さずに、震源として考慮する活断層、
0:35:29	としての宍道断層の長さと同摩震源として考慮する活断層で一つの言葉を
0:35:37	日
0:35:38	入れた上でその宍道断層の長さをとくに長さがこうだっという説明の書き方に言葉遣いをちょっと
0:35:48	そこをちょっと修正いただきたいなと思うんですが、
0:35:52	よろしいでしょうか。
0:35:57	中国電力の田中です。ご指摘の通り、震源として考慮する活断層でいるのが一つの要望として定義されているというふうに理解しておりますので、それと関連づけですね、震源として考慮する活断層である宍道断層もしくは何かそんなような表現に見直したいと思います。
0:36:15	以上です。
0:36:18	はい。いやよろしくお願いします。
0:36:22	陸域のほうは、私のほうは以上です。
0:37:40	規制庁のカイダ、ちょっと今こちらで確認してますので少々お待ちください。
0:38:55	すみません。
0:38:59	今、
0:39:14	規制庁の改善するどっかなんかマイク入ってるみたいですが、
0:39:21	少々お待ちください。
0:40:57	。
0:40:58	規制庁ナイトウですけども、
0:41:00	皆さん、3号の説明、宍道断層の東端の説明としては、
0:41:11	なんですね、No.3.5をとったのかということに関しては、島根半島南北に縦断する測線かつ浅部と深部のがちゃんと見れる。
0:41:25	音源を同じ測線でやっていて、そこに変形が認められない。
0:41:33	で、
0:41:37	プラス重力異常をこういったところで、
0:41:41	9説明だったと思うんだけど。
0:41:44	今のこの79ページになりの書き方を見ると、

0:41:49	そういう音源がありますというのは調査としてはやりましたっていうのはわかるんだけれども、何で3.5 測線なのかっていうのが、
0:42:00	明確に書いてないんだけど、これは何か理由があるんですか。
0:42:04	。
0:42:47	すいません確認しますので少々お待ちください。
0:43:11	中国電力の田中です。すいません質問の趣旨がちょっと理解できませんでしたのでもう一度お願いできますでしょうか。
0:43:17	規制庁ナイトウですけども、ずっとね。
0:43:21	6-3-81 ページで、以上のことからっていう下から二つ目のパラグラフのところで書いてるんだけれども、後期更新完全否定できないこと及びE2 組境界付近の調査結果の不確かさを考慮宍道断層についてシミズから淘汰をまたさらに整理は信頼性のより高い調査結果が得られており、
0:43:43	地震本部の重力異常込められないBは変更前No.3.5 とするって書いてあるんだけど。
0:43:54	今後、音波酸素によりセールス信頼性のより調査結果が得られておりっていうのは具体的に何を指しているのかが、
0:44:02	読めないんですけど。
0:44:09	79 ページでは南北の横断するやつシミズ浅海で音波探査を実施した結果という形で書いたって、
0:44:18	それはここ1、
0:44:22	そこは指導ホーム見直し付近の地質地質を把握するためということで、こういう調査をやりましたと言っているわけですよ。
0:44:32	ここで書いてるのはNo.3.5 に該当する以外についても変化を呼んでいないので後期更新世以降の活動は認められないけど、重力異常を超えているのはNo.3.5 測線である。
0:44:50	としているだけで重力異常との関係でしかNo.3.5 を説明していない。
0:45:00	81 ページでもいろいろ書いているんだけれども、
0:45:12	No.3.5 を決める、決めては、重力異常だけになっちゃっているんだけど。
0:45:21	重力異常をこう地震本部で言っている構造を超えているところのNo.3.5 年か文書上位に読めないような気がするんだけど。
0:45:32	何というこういう書き方してるんですけどってことなんですよ。
0:45:39	中国電力の田中です。すいません6-3-79 ページをお願いしたいと思います。
0:45:48	はい。
0:45:50	それで、先ほどの読み上げられました班員なるんですけども。

0:45:59	79 ページの、あと三つ目の酒井水道の
0:46:03	東方延長部にあたる美保関町東方沿岸域付近の地質地質構造を把握するため移行以降の文章になるというんですけども、そのあとに、さらには島根半島東部公園眺望南北横断してたかつ稠密な音波測線確認音波探査の実施結果。
0:46:21	次の云々って書いておりますので、ここというのがいわゆるその島根半島の東方延長部のその海域のいわゆる美保関東方沖合全体のことを言っております、
0:46:33	そのあとの明るい色で今回フジタした部分は、
0:46:37	内っていうふうに書いておりますので、この当たり前提と島根半島の東方沖合ですね容積ちょっと法規この全体のところで毒性もですね、当深部から浅部までの調査できていると、このうちへと重力異常のいわゆる明瞭部第 16 条認められない測線が、
0:46:57	最初の測線は 3.5 測線であるということで書いているつもりなので、重力異常図だけで 3.5 測線を決めたというものではないというふうに理解しております。
0:47:09	以上です。
0:47:42	規制庁ナイトウですけど、別途ね。
0:47:45	我々の理解だと。
0:47:48	重力異常があると推本で言われていてそこがPdとペンディングとかP測線にPという形で示されていますと、そこでもいいと美保関以降に突っ込んだりとかしてやってるんだけど。
0:48:03	mg境界を完全に抑えきれていないので、縦断をするような形で、さらには同じ測線で深部浅部両方見るようにウォーターガン等エアガンで見ているところで明確に構造がないから端部としましたって理解なんだけど。
0:48:23	それって今読めないんだけど、そういう理解じゃないんですたっけ。
0:48:28	重力異常を超えている測線で端部として何でしたっけ。
0:48:34	そういう説明になってないよねまとめ資料は、
0:48:37	重力まとめ資料も重力異常を超えたところで端部としました。
0:48:43	ということではないよね。
0:48:49	中国電力タナカです。
0:48:53	そうですね 6-3-79 ページのところにつきましては
0:49:00	浅部から

0:49:01	深部のリスク構造マークしたってということは、この部分には記載はされておりませんが、そのあとの6-3-81ページのところで突如とそういった形の記載をさせていただいているふうな投資力構造になっておりますけれども、
0:49:18	今ご指摘踏まえますと、この6-3-79ページのところの
0:49:24	3.5 測線が出るまでの文章の中です、浅部から深部までのわかる調査をしましたということを追記することが適切だというふうに理解をいたしましたので、そのあたりを修正させていただきたいなと思います。以上です。
0:49:40	規制庁ナイトウですけれども、ここに書くんですか。
0:49:45	うん。
0:49:46	いや、皆さんの構成を読んでいくと79のところいろいろ調査やったけれどもそれで当地震本部で活断層の可能性のある構造と指摘されているやつよりも先のが3.5ですと言った上で80。
0:50:02	ページ。
0:50:04	徐々に81ページのところで、
0:50:08	いろいろやってユリか50cmの
0:50:11	JAEA横断し、
0:50:14	123456とかいろいろまで
0:50:17	⑤⑥上げてるんだけど。
0:50:20	以上のことから言ってただけれども、
0:50:25	そっちで言っているんじゃないんですか。ただ、
0:50:28	どうぞ。
0:50:30	これが⑥に該当するのがどれなのかというのが読めないっていうね。
0:50:40	以上のことから、ところで、
0:50:57	はい、中国電力の田中です。6今ご指摘ありましたので、6-3-81ページの以上のことから、以降のところの文章だと理解しましたのでこの部分を今まとめの会合のときに、いろいろ修文をしてお示しさせていただいたものを
0:51:15	そのまま記載したというところなんですけれども、
0:51:18	今のご指摘を踏まえますと、この部分に浅部から深部までを地質構造を把握するような調査を実施したって記載が不足しているようにも読み取りましたので、記載ぶりをその辺りを再検討したいと思いますけれども、いかがでしょうか。
0:51:37	ACCESSなんですけど、これね、まとめ資料のところはずっと文言がセットになってるから説明ができていますよね。理事今この補正の形で出している次ずっと文章は、
0:51:53	図は後ろに飛ばして行って、さっきも議論があったけど、図で、

0:51:59	あんまり何も側線図だけあって、ここに当測線位置図がありますから読み取りますって言うてるけれども。いや、それって知ってる人及び取れるけど知らない人読み取れないよね。
0:52:14	そこを皆さんどう考えてるんですか。
0:52:33	記憶では6ヶ所ですね、すみません確におっしゃられる通り今改めてと客観的に見たときに、この辺りがわかりづらい表現になっておりましたので、図面と文章のほうですね、特にこの端部の辺り、系内記載をしたほうがよろしいかと思しますので、申請の方さしていただきたいと思います。以上です。
0:54:48	規制庁のカイダです。陸域のほうは、今ほどこちらのほうから申し上げた。
0:54:55	電源ご対応いただきたいので、よろしくお願いします。
0:55:02	では引き続き、
0:55:05	海域のほうをちょっと確認させて、
0:55:10	いただきたいなと思しますので、
0:55:13	会議の方はですね、
0:55:20	文章。
0:55:22	ウェイトマンず今の話とちょっと陸の話と、
0:55:27	2に行けるというか同じような観点ということなんですけれども、
0:55:35	探査記録は、ここ番目上に基本。
0:55:40	重立った測線が、
0:55:42	全部でてですね、例えば、
0:55:45	特区測線配置図が6-3の
0:55:49	227ですか。
0:55:54	とか、何があって、記録はあるんですけども、
0:56:01	文章では
0:56:03	この測線までは
0:56:07	この線もそう切ってて、この測線ではもう活動がないっていう説明がされていると。
0:56:17	ちょっとそれが5番目上の6-3の
0:56:22	220
0:56:25	8とか以降ずっとあるんですけども、
0:56:29	なかなかちょっと読み取りづらいついていうところもあってですね。
0:56:35	全部とは言わないんですが検討用地震に選定されたですね、F3、F4、F5については、まとめ資料でつけていただいていたようなもの。
0:56:47	へとわかるようなまとめ資料でいきますと、例えば、
0:56:55	資料を

0:56:57	3ー
0:56:59	30 ページ以降ですね
0:57:03	30、
0:57:06	9 ページぐらいに負債不要F5ーがの性状とか、
0:57:11	あとここまでで止まっていますという説明があるかなと思います。
0:57:16	こういうのをちょっと
0:57:20	F3 フロア風向についてはどっか、文章の中で委員をしてこういったまとめ資料と同じような
0:57:27	解釈図解釈を入れたこの探査記録を
0:57:32	つけていただきたいなと思いますけれども、
0:57:37	この
0:57:39	それいかがでしょうか。
0:57:47	中国電力のカシマです。先ほどの宍道断層の東端と同じようにこちらにつきましてもですね、先ほどおっしゃられたように、多分解釈記録添付 3 追加で添付させていただきたいと思います。以上です。
0:58:01	はい。規制庁のカイダですねと会計につきましてはハーで宍道断層はすでに断途中の場所はかなりもいっぱい資料があって、端部のところっていう話。
0:58:15	でしたので、
0:58:17	F3 不安要因方向については、端部は当然なんですけど、ちょっと中段のところの代表測線でこういったところに来れてるけどっていうところも含めてですね、ご対応いただければと思います。
0:58:35	まとめ資料そのまま使うっていうんかどうかつちゅうのはちょっとまた方任せしますけども、必要のない記載等は取捨選択して続いて、どこまで切れて、その端部をどこで設定しているかっていうのがわかるような
0:58:51	のF3 府 405 については追記させていただきたいので、よろしくお願いします。
0:58:58	中国電力カシマです。承知いたしました。
0:59:14	じゃあ引き続きですね敷地内のほうで閉等、
0:59:21	お願いいたします。域内のほうは文章追加されたところが、
0:59:29	何ヶ所かあるんですけど。
0:59:33	お客さん追加された 6ー3 の 95 ページ。
0:59:37	のところで閉と赤字で追加されたところを確認させていただきたいなと思います。
0:59:43	また以降が追加されたところだと思うんですけども、今はこれはこの趣旨これで
0:59:53	前回、

0:59:56	こちらから申し上げた趣旨が反映されたところかなと思います。
1:00:00	今見ると、ボーリングにより深部のドレライト歳出薄片観察を
1:00:07	ドレライト等採取して薄片観察を行って学費ブドウ石。
1:00:14	継続が可能であるから、これらの鉱物が中新世の熱水後期あると評価したと。
1:00:22	いうところなんですけれども、ちょっと一見してみると
1:00:29	交通好むざくろ石とかブドウ石とか、
1:00:33	こういったものが
1:00:35	この文章だと、ドレライトに入っているようにも読めているんですけども、
1:00:41	実際入ってたのは反応ドレライトではなくてその周りの岩石だったというふう
1:00:49	審査の中では説明があったように記憶してますけども、
1:00:54	事実関係どうでしたっけ、ちょっと確認をさせていただきたいんですが、
1:01:09	はい、中部電力のユリです。おっしゃる通りですねドレライトの境界部分のですね、凝灰質頁岩だと思いますけども、そちらに暮らしライトとして確認されていたと思いますので、ちょっともう一度事実確認した上でですね。
1:01:26	資料修文したいと思います。以上です。
1:01:30	はい。わかりましたじゃ簿価の方だってあれば、
1:01:35	薄片観察を行った結果、
1:01:40	ネットマ境界面付近の上層自主地層中にとかそういった分野の文言を入れたほうが事実関係わかりやすいかなと思いますので、
1:01:51	確認いただいてそこ追記等よろしくお願いします。
1:01:55	それとですね
1:02:01	6-3 の 91 ページの記載を、
1:02:08	(2) 下のところの(2)なんですけれども、ちょっとこれ前は特に本人と何も言
	ってなかったところかなと思うんですけども、
1:02:22	例えば(2)で上層地層の構造という
1:02:27	説明がありますので、
1:02:29	こういった構造ですと、
1:02:32	地質断面図では、
1:02:36	凝灰岩などがあって、食い違いがないから断層がないという
1:02:41	説明なんですけど、
1:02:45	この図を見るとですね、6-3 の
1:02:50	何か。
1:02:52	3-4-6 のブロック図。
1:02:57	ですか。
1:02:59	3-4-6 図でいっぱいあって、

1:03:08	確かに上層時装置に断層はないっていうところも、
1:03:14	確認はあるんですが、そういうふうにされてるんですけど。
1:03:22	実際に何か貫入がもずっとその間にドレライトとか安山岩もいっぱいこう、同じように入ってて、
1:03:31	それも切れてないっていうふうな図になってるかなと思います。例えば、
1:03:38	34 の
1:03:40	6(2) ずっとか。
1:03:44	あとは
1:03:49	うん。
1:03:51	どこだっけ。
1:03:57	3-4 の
1:04:00	11 図とかもそうなんですけれども、必ずしも上層自走がKてないっていうところも
1:04:13	切れてないっていうのも、
1:04:15	そういう説明にも見えるんですけど、
1:04:17	上層自走わっていう本文中で書いてあるところで
1:04:23	これはそれでいい。
1:04:29	Dのよかったのかなというところをちょっと確認をしたいんですけど、そこは
1:04:45	中国電力のユリです。ちょっとすいませんご指摘のところがちょっと理解できて
1:04:56	競争時総合という文言のところが、タイトルがということです。そうです。タイト
1:05:12	ル、上層地層の構造となって見ていくと実質地質断面図でネットマ凝灰岩が
1:05:16	10 日間連続して、
1:05:24	地層に食い違いがないと、つまりは工場相似損の構造として、
1:05:28	真ん中見ると凝灰岩などがあって食い違いがないから断層がありませんって
1:05:33	文章中の説明なんです、断面図見ると、
1:05:37	ここで引っ張ってきてる。
1:05:42	これを説明する断面図が多分先ほどの
1:05:52	所の断面図かと思うんですけど、地質断面図はって書いてる。
1:05:56	敷地の建物周辺の地質断面図っていうのは先ほど 6-3 歳と 3-6、3-4 の
	6 から 11 図にあるんですが、
	その見ると、必ずしもそういったもんだけじゃなくて、ドレライトとかも切れてな
	いように書かれているので、そこは、

1:06:03	文章中で入っているのか入っていないのかという確認です。
1:06:11	はい、中国電力のユリです。ええと言われている趣旨、理解しました。
1:06:18	基本的にその断層の観点から見ているのは、こちらでも 91 ページのほうにも記載しておりますけども、鍵層である凝灰岩というのが敷地の中でレンズ連続して確認されているのとあとフローユニットですね。
1:06:33	こちららも基本、業界からがんから成る水中火砕流でございますけど。
1:06:38	そういったものを連続性で主に見ているんですけども。
1:06:42	と言われてるようなのが乳癌のところもやっぱりだ物量は切れてないように記載しておりますので、ちょっと参入何も含めていえるかどうかこちらでちょっと文章検討してみて、この記載を必要に応じて適正化したいと思います。以上です。
1:07:00	はい、規制庁のカイダです。あくまで審査の中で、そういった説明も含めてされていたんであれば、そういった形で
1:07:12	。
1:07:16	そこ確認いただいて減ったこういった管理乳癌も含めて上層地層の構造をすべて経験ないっていう説明がちょっと確認いただいてそれをやらせるの表現でお願いします。
1:07:34	はい。規制庁のカイダですが、ちょっとそのところ、今のところの 6-3 の 91 ページの(2) aのところの文章でもう 1 点確認させてください。
1:07:47	今これ(2)のタイトルが、
1:07:50	耐震重要施設及び常設重大事故等対処施設設置位置付近の地質構造ということで、
1:07:58	その、いざ一段落目は、
1:08:01	基礎地盤でございます。
1:08:06	その第 2 段落目も基礎地盤でこんな感じですよっていう説明があって、
1:08:13	最後の締め言葉が
1:08:17	敷地には表と斜交し破碎をと断層は認められないということになってますんで。
1:08:25	今タイトルは、施設付近の話。
1:08:29	のような書きぶりで、
1:08:32	この敷地にはっていうところで来個々話がまた広がってしまったようにも、
1:08:39	読めてしまうんですけども、
1:08:42	ここはあの敷地には、
1:08:44	っていうのがこの上の文章から
1:08:47	なかなか読み取れないんですけどもこれは円筒

1:08:51	どういった趣旨なのか確認させてください。
1:09:00	はい。当中国電力に聞いて、
1:09:03	基本まとめ資料のほうにですね、こういった6-3の91ページの
1:09:11	耐震重要施設ぽんちスポーツの中でひもづけにされてる断面図をもってですね。
1:09:17	いろいろな断面図を確認して既存の食い違いがないことから、敷地に断層はないんですよっていうこういことを整定詰めをしておりましたので、
1:09:26	そういった仕事紐づきの関連から、こちらに敷地にはと記載しているんですけども。
1:09:32	今の
1:09:35	確認された内容を踏まえまして、確かにちょっとこちらでこの施設直下のことを記載してるにもかかわらず敷地に嘔吐間口を広くてしまっておりますので、ちょっとこちらの記載ぶりをもう一度検討したいと思います具体的には、
1:09:50	敷地直下にはこういった断層はないというふうな記載になろうかと考えております。以上です。
1:09:58	規制庁の改善。わかりましたじゃ敷地にはっていうのはもっと全体の話で、ここでは、例えば施設施設直下には高浜施設。
1:10:09	付近
1:10:10	移施設設置位置付近ではっていう、
1:10:13	形で申請されるか検討されるかなと思いますので、
1:10:19	じゃあ、よろしくお願ひします。
1:10:39	規制庁のカイダです。
1:10:43	今のところは施設敷地付近の括弧Aが施設設置位置付近で、
1:10:53	どうぞ。
1:10:56	敷地全体にはないというような説明は、
1:11:02	今まとめの最後の95ページのところに、
1:11:08	あるかなと思うんですけども、
1:11:12	これもよくよく見ると、
1:11:15	さっきの(2)の
1:11:18	中に入っているような作り、
1:11:21	資料構成。
1:11:23	で、
1:11:26	今
1:11:29	まとめの資料とかでは、
1:11:32	スキッパー

1:11:34	施設周辺付近もなく、
1:11:38	敷地全体を広げてみてもそういった
1:11:42	新立派な断層がないってような
1:11:45	ところも含めて
1:11:48	説明されてたと思うんですが、
1:11:54	敷地
1:11:55	全体でっていうような形ではどっから読み取ればいいのかっていうのを確認したいんですけども、
1:12:03	よろしくお願いします。
1:12:07	施工新規物。
1:12:08	修正すること。
1:12:11	はい、中国電力のユリですね、敷地全体に関する断層の有無の記載につきましては、6-3-89 ページ。
1:12:21	なんですけれども、
1:12:23	次、機器の地質構造のところの下から6行目ですけども、敷地において地層と斜交し破碎を伴う断層は認められないという記載をさせていただきます。
1:12:38	今おっしゃった6-3の95ページの
1:12:43	キーポイント敷地の地質地質構造のまとめのところは、おっしゃるように(2)っていうことで、施設周辺に限った話の中での結論になってしまっておりますので、
1:12:55	例えば(イ)のシームの活動、
1:12:59	cポツの敷地の地質地質構造のまとめのところですね、
1:13:03	(3)にするような形でですね、全体に関わるものでちょっと構成を見直すというようなことは考えられるかなと思います。以上です。
1:13:16	はい、規制庁のカイダですねわかりましたじゃあのちょっとどこの部分を説明しているのかっていうのが、小伊達からもあまりそごがないような形で整理いただきたいので、そこはよろしくお願いします。
1:13:43	規制庁ナイトウですけども、今ね6-3の95で、これは(3)にすると言ったんだっけ等も
1:13:51	(3)にしたところで、中項目がさあさ90ページのルール342号の耐震ジュース重大事故と対象施設付近の地質地質構造の中項目だよな。
1:14:07	はい、中部電力のユリです。私もちょっと今拙速に該当しましたけども確認してみても、訴訟の中に入ってるなとか確認しました。ちょっと将来のところのさらに上の項目になろうかと思っておりますけれども、敷地全体のことをあわせような形で、
1:14:25	6-3の95ページのほうを修正したいと思います。以上です。

1:14:53	規制庁のカイダですね、章立てのところはまたよく確認いただいて整理いただければと思いますので、今 6-33-95 ページ。
1:15:05	時こっちに出てくる表現としてCポツの中に、敷地には、
1:15:11	地層と斜交し、発災を伴う断層が認められないこと及びっていう形で、
1:15:19	説明がされてますんでこの辺の表現は、
1:15:23	まとめの資料もそういうふうになってたっていうところは、
1:15:28	確かにそうなんですけども、ちょっと
1:15:31	断層を就職してる言葉が思想と斜交し発災を伴うがあの断層の就職
1:15:42	5 かなということなると思いますので、
1:15:47	ここは何か斜交しの後にポツわんなくても、
1:15:52	日地層と斜交し破碎を伴う断層、
1:15:56	の方がすっきり、一つの言葉。
1:15:59	として読めるように思うんですけども。
1:16:02	ここ
1:16:04	一つが特に必要ないようであれば、今取っちゃってもいいかなと思うんですけどそこにどうですかね、ここは何かこう意味があってつけてあるのかっていうの確認なんですか。
1:16:19	はい、中国電力のユリです。まとめの記載と合わせをさせるような記載としておりましたので、言われている点ですね地層当社講師の後の凸凹とるようにしたいと思います。同じような文章の箇所が 3ヶ所ほどございますので、
1:16:36	こちらにつきましても修正させていただきたいと思います。以上です。
1:16:41	わかりました。ちょっと言葉部ん議会のほうの細かい点ですけども、
1:16:47	よろしく願います。
1:16:50	スキッパー次の
1:16:52	キッチンナインにつきましては以上です。
1:17:17	規制庁サグチですけども、ちょっと安定性がまだ残ってますけどその前に、ちょっと地震について幾つか確認と、
1:17:28	コメントさせていただきたいんですけど。
1:17:33	以前からちょっと確認をさせていただきました短周期レベルの不確かさのところの、これあくまでも記載の適正化という観点でお伺いするんですけども、以前のヒアリングで短周期レベル 1.5 倍。
1:17:50	どういうふうに計算しているかっていうのが、
1:17:53	聞きしたところ、既往の先行サイトである関西電力と同じようなやり方をされているということで、
1:18:07	会合ですね、4月30日の会合の資料の資料を 5-2 の

1:18:16	121 ページ以降のところを実際のやり方はこうですよということを載せていただいていたと思う。それで、
1:18:27	実際のやり方等、
1:18:29	今のいろいろなパラメーター表だったり、
1:18:35	あと係数名だったりというところで、ちょっと幾つか確認をさせていただきたいんですけど、
1:18:47	そうですね本来にちょっと入る前に関西電力と同じやり方っていうのはもう以前お聞きしたんですけどそれは間違いなく同じやり方という理解でよろしいんですよね。
1:19:04	さっき僕電力の井上です。関西電力さんと同じやり方でやっております。以上です。
1:19:11	やはり規制庁サグチですありがとうございます。そうすると関西電力と同じやり方ということで、先ほど私も申し上げましたけれども、4 月 30 日の資料の 6-2-121 ページで、
1:19:30	そのやり方について、資料を追加していただいて、
1:19:36	ちょっと本当に細かいことで恐縮なんですけど、実際やっていることは、計算をしていく中でいわゆるか定例最終的なアウトプットが、
1:19:49	の短周期の地震動のレベルですね、これが基本ケースの 1.5 倍になるように計算をしていると。
1:19:58	いう形で示されていて、
1:20:04	4 月 30 日の会合資料の
1:20:07	5-2 の
1:20:09	特にこれ 125 ページ目以降なんですけど。
1:20:14	経験的グリーン関数あごめんなさい統計定期グリーン関数で計算する際にはこういうふうにしてやりますよっていうのが 125 ページ目以降にあって、表倍の法体となんかそうなんですけど、短周期の地震動レベルを 1.5 倍。
1:20:31	にする手法ということでやられてると思うんですけど。
1:20:35	今補正のほうで、これ実はのまとめ資料とかも同じなんですけれども、
1:20:43	例えば 6-5-46 ページで、
1:20:47	評価ケース一覧があるんですけども、これの
1:20:53	特に最後の 8 番の評価ケース、No.8 の評価ケースっていうのは、中越沖地震の短周期レベルの不確かさを考慮したケース。
1:21:03	ということになってるんですけど、まずちょっとお聞きしたいのは、
1:21:09	中越沖地震を踏まえた
1:21:13	踏まえて、短周期の地震動レベルを 1.5 倍にした。

1:21:20	ケースという
1:21:22	まず理解でよろしいでしょうか。
1:21:27	中国電力の井上です。はい、その通りでございます。以上です。
1:21:33	サグチで規制庁サグチですけれども、そうすると、ちょっと今ですね、何て言うのか、短周期レベルで細かい話なんですけど、短周期レベルというのと、短周期の地震動レベルっていう、若干こう、
1:21:47	ニュアンスが違うと。
1:21:49	ということで、実際のパラメーター表が、
1:21:55	6の5-55ページにあって、短周期レベルをどう伝えるかっていうと、
1:22:03	第5.6-8表(1)-1.5倍ということになってるんですけども。
1:22:10	言ってしまうとこれ基本ケースの1.5倍ということなんですけどこの短周期レベル、
1:22:16	基本ケースの1.5倍とした値自体は、
1:22:22	何か計算に。
1:22:24	使っているわけではないという理解でよろしいですよ。
1:22:30	中国電力の井上です。はい、そのような御理解の通りです。以上です。
1:22:37	規制庁サグチですはいえっと、なので基本的には、これ
1:22:43	基本ケース等パラメーター自体おなじで計算の過程で、最終的なアウトプットがもう基本ケースの1.5倍になるように計算しているということなのでちょっとそれは先行サイトでも、特に関連と同じやり方っていうのもあって観点では、
1:23:02	この感触レベルっていうのは1.5倍としつつも、あくまでもこれは参考値であって、実際の計算は、最終的なアウトプットが1.5倍になるように計算をしているという、下部注書きが、
1:23:18	と書かれてると思うので、そのあたりはですねちょっと先行サイトを踏まえて、同じような
1:23:25	書きぶりをまずしていただきたいというのと、
1:23:28	短周期レベルの不確かさというよりも、
1:23:32	短周期の地震動レベルの不確かさとか不確かさっていう言い方がいいのかどうかわからないんですけど、以前もちょっと関西電力と記載ぶりというのをちょっと統一していただきたいと思うんですけど、いかがですかね。
1:23:52	中国電力の井上です。
1:23:54	関西電力さんの申請の補正についても確認をしておりますして同じような名記載ぶりの修正をしたいと思います。以上です。

1:24:06	はい、規制庁サグチです。その辺り用処理ますんで、それは当然今パラメータ表とかいくつかもう飛ばしましたけど、本文でも同じような形で修正する必要があるところが修正していただきたいと。
1:24:24	思いますので当面さ本当に細かいことで恐縮なんですけど。
1:24:33	そうだな、例えば、
1:24:39	登録の 5-134 ページで、
1:24:45	ちょっと細かいついでに幾つかまたすみませんも申し上げるかというんですけど、記載のこれは適正化でこのキャプションですね。
1:24:55	これ、例えば 134 だと活断層のMと震央距離の関係で、
1:25:03	多分これ、
1:25:05	書くんだったらマグニチュードと震央距離の関係かもしくはMと Δ の関係じゃないかなと思いますので、ちょっとそこは適正化をしていただきたいと一番低迷のマグニチュード括弧Mと震央距離確保 Δ とか、
1:25:23	それと一番丁寧かなと思いますし、あとですね。
1:25:31	これ本文中にもいえることなんですけど、同じようになっちゃう保証の話で僕の 5-195 ページで、今回あのこれ適正化をしていただいたものだと思いますけれども、
1:25:46	例えば、この 195 だと、震源を特定せず策定する地震動のところ、括弧鍵括弧がついていて、一方で、6 のほうの 203 ページに行くと、これ敷地ごとに震源を特定しての方なんですけど特定して作成する地震動というのは、かぎ括弧がついてないと。
1:26:05	ということなんですけど、この特定性と特定してのかぎ括弧のありなしって何か使い分けていらっしゃる。ちょっと教えてください。
1:26:17	はい、中国電力の井上です。当限りだっこのところですけども、ちょっとGuideを参考にですね、使い分けをしております、あとへとあと基準津波による基準地震動ってつくところは、
1:26:32	作ってないということで、例えば震源を特定せず策定する地震動そのものの説明をすると気にはか離隔をつけていると。
1:26:44	そういった使い分けをさせていただきます。以上です。
1:26:49	はい、サグチです。多分、
1:26:53	わかりました。そのあとに続く文言っているのがその基準地震動 S_s とかがついてくると、それわかっ鍵括弧なくて、一連のこれは僕はっていう多分そういう、今お答えだったのかなと思いますけど。
1:27:09	当然
1:27:12	解釈、

1:27:14	とか、ガイドもそうなんですけど。
1:27:17	これあくまでも層厚板と特別なワードっていうんですかね、こういう鍵括弧をつけてるのは、特定して特定せずはかぎ括弧つきで例えば一番最初に、6-5-1で同じように特定指定と特定せず、鍵括弧ついてて、
1:27:35	で、多分それって、そのあとに何か続いてこれはあくまでも
1:27:41	特定しての地震動そのものではなくて、
1:27:46	基準地震動
1:27:48	だからつけてませんって多分今お答えだったのかなと思いますけど、なんかそれもちっとどうかと思うので、また、単純にこれ、
1:27:56	ワードとして震源
1:27:59	じゃあ、特定せず、
1:28:01	もう特定しても、ちっと一つのワードとしてですね、敷地ごとに震源を特定して策定する地震動
1:28:10	とあとは震源を特定せず策定する地震動っていうのは、それぞれ鍵括弧があったほうがいいかなと思いますので、ちっとそこは御検討ください。
1:28:24	お願いします。
1:28:28	中国電力のイノウエですとか、指摘承知いたしました。あと、最初のMとΔの記載についても承知いたしました記載を適正化したいと思います。以上です。
1:28:44	規制庁サグチですのでよろしく申し上げます。ちなみに今回修正ポイントとして、まああの一覧表をつけていただきましたけど、この修正箇所については、一通り私も確認をできましたので、その辺はお伝えしておくのと、
1:29:01	本当ごめんなさい、最後なんですけれども、
1:29:05	この特定指定の方なんですけど、以前ちっとそういうことを申し上げたかもしれませんが、
1:29:16	この4月に
1:29:19	4月3月にGuide海底に
1:29:23	なっていますんで、これは解釈のほうも別記2のほうもそうなんですけども、本社は当期
1:29:33	この特定せずというのは、改定前のものに従ってやってネットマ強化後に、
1:29:45	申請が必要なのか必要じゃないのかとかそういうのを踏ま含めて多分、
1:29:52	いろんな対応されるという理解なんですけど、そうすると、
1:29:59	ちっとこの特定せずの
1:30:03	ものがちっと3月の改定の前のものだよっていうような注釈みたいなものなんですけど、これは
1:30:14	.6とかじゃなくって、大元の

1:30:18	本文
1:30:19	に何かこう、
1:30:23	中給入れるなり、一番大元のところで何と何かこういうそういう定義をするないです。
1:30:30	そのあたりどう、ちょっと今お考えかちょっと教えてもらっていいですか。
1:30:38	中国電力の池山です。今考えてございますのは、特定せずについては、旧基準 9 解釈に基づくものとするというのを、この 6-5-1 ページ。
1:30:53	の概要のところですねここで基準地震動 S_s 策定の方針を書いておりますので、その最後の最後になお書きとして、
1:31:04	入れい入れようと考えております。
1:31:07	以上です。
1:31:10	はい。規制庁サグチです。また操考えはわかりましたので。この 6-5-1 に、そうそういう旨の記載をするなり、
1:31:19	というのを今後されるっていうことでよろしいですよ。
1:31:25	はい。そのそういうふうを考えてございます。
1:31:30	はい。規制庁サグチです。わかりましたじゃありがとうございます先ほども、じゃあ、幾つかちょっとコメントしましたけどそれも含めて、記載の適正化とかです、そういうふうにしていただければと思いますのでよろしく願いいたします。
1:31:49	中国電力の秋山です。承知いたしました。
1:34:30	軽重クマガエです。
1:34:32	地震についてはですね、今のコメントさせていただきましたので、きちんと対応いただければと思います。
1:34:40	続いて
1:34:41	この地盤訂正のほうに移りたいと思います。
1:34:56	はい。
1:34:57	規制庁の伊藤ですけど地盤安定性ですけども、
1:35:02	逆Tを引き農家用地盤出る薬液注入工法についていろいろと記載は拡充していただいたんですけども思う。
1:35:14	えーとね 6 も 3 の 110 ページ。
1:35:18	なおという形で
1:35:21	入っていただいているんですか。
1:35:35	最初のPS検層等の各種健康の物性値
1:35:40	を設定し必要な支持性能を有する地盤であることを確認する分、
1:35:47	としてるんですけど。

1:35:49	これ一基
1:35:50	設計方針ではないですよ。これ解析を御設置の設定の考え方ですよ。
1:36:00	時間でした。
1:36:11	中国電力の笠川ですけど、今おっしゃられたようにですね、こちらの会議室適用物性値を設定方針の内容でございますので、今 110 ページのほうに記載しておりますけれども、
1:36:24	192 ページ、(3)の解析用物性値の設定、こちらの欄のほかのこちら見直しの方にですね、この物性値を設定の考え方として、一応変えたいと思っております。以上です。
1:36:37	規制庁の伊藤です。ところこれ規則解釈物性値の設定ということで 113 ページに行くと、解析用物性値を岩石試験岩盤試験、土質試験等から得られた各種物性値をもとに設定したとして、
1:36:53	市民だけでも、ここにさらに評価を薬液注入工法の義務改良地盤はPS検層結果に基づく速度構造から、
1:37:06	数値を設定。
1:37:09	人決定するですかね、そういう理解でいいですか。
1:37:16	中国電力のカシマです今おっしゃられた通り、
1:37:20	スピーカーの薬液注入の地盤についてはPS検層に基づくその速度構造に基づくもの来基本として設定してございますので、こちらのほうにですね、
1:37:31	解析用物性値岩石岩盤試験土質試験等から得られた各支部垂直規模とについて下の次からですね、PS検層の考え方を記載したいと思えます。以上です。
1:37:43	保育施設の一つというふうに物性値の設定方法を 3-6-2 表 2 っていうところで、これここでPS検層から
1:37:54	結果から、どういう形に物性値したのかと書いてあるんです。
1:38:14	9 億円の箇所ですはい。この 3 の 168 ページ。
1:38:20	こちらの表のですね一番最下位一番下の行のところ改良地盤に括弧や休憩中にここ、こちらが該当するものでございまして、
1:38:30	強度特性、変形特性の方にもですね、PS検層に基づく感知と聴いPS検査に基づくひずみ依存性は、一部の物性を利用しているところがありますけれども、こちらのほうでPS検層に基づく成長設置しているというふうに
1:38:46	読み取れるようになっております。以上です。
1:39:10	基準の各確認ですけどこれ汎用つって何の海洋注目できたんでしたっけ。
1:39:25	中国電力初めて少々お待ちください確認いたします。

1:40:05	はい、中国電力のユリです。ちょっと今また運営資料はですね手元にあるんでちょっと確認をしてみたんですけれども、こちらのちょっとまとめ資料のほうでもちょっと読み取れない形になっております。
1:40:22	そうそう、
1:40:23	考案技術基準のほうに記載の物性値のほうで改良地盤関連の慣用値であると思いますけどもちょっと
1:40:32	確認をさせていただければと思います。
1:41:09	規制庁の伊藤ですけども。
1:41:11	これね、IAEA等改良地盤てやり方。
1:41:15	によって
1:41:19	数値変わるし、
1:41:24	薬液注入でもをコンクリート注入なのか、水ガラス注入かによっても変わるから、そこはちゃんと候補今やってる工法に基づいてっていう形で、
1:41:39	作ったんじゃないかなかったです。
1:42:04	中国電力カシマですとか国立の長時間をください。
1:42:59	中国電力の清水ですまとめ資料をですね 111 ページにそのあたりを記載しております。
1:43:06	ちょっとお手元がないかもしれませんが基本的にもですね、コアの技術上の基準の中に記載されている慣用値を使って記載しておりますのでその関係のことがわかるようにですね厚生省のほうにも記載したいと思います以上です。
1:43:28	90kNですけど、どこ公安技術を持って、
1:43:33	できていくんだけれども、
1:43:36	港湾技術の解説にある。
1:43:39	同じ工法で同じようなものの解説のやつから引っ張ってきたんですよっていうのは、前説明聞いたと思うんだけど、何かころっと落ちてるような気がするんだけどっていうことなんですけど。
1:44:02	中国電力シミズです。ちょっとそこら辺り今ここではわかりませんのでまたご回答させていただければと思います。以上です。
1:44:11	はい。
1:44:13	規制庁の確認だけこれはあれですね地盤側と物性値決めたんじゃないなくて設計側でもってEとFLIP使った解析に基づく形でCOCOコード成立性をやる時に使っていったってそっち側の数値を引っ張ってきたっていうふうに理解ですよ。

1:44:31	中国電力の清水です。おっしゃる通りですけどちょっと人間が今ここにいないので、そうがわからないのでちょっと今確認しているところですので。規制庁内で倉庫ありますと、ちょっとそこ
1:44:43	ね一何らかの形でいるようにしておいて、
1:44:48	いただきたい。
1:44:51	のでお願いをします。
1:44:55	えーとねそうすると届ける 110 ページのなお書き以降のところでの方針、
1:45:03	設計方針としては、
1:45:08	これを改良地盤を薬液注入工法
1:45:13	についてを
1:45:15	そっちの物性値が確保されていることを支給し検討を
1:45:21	確認をするということ等、
1:45:32	リースそれでも生じる継承考慮しても安全機能に影響飛ばし施設を設計する日本
1:45:39	だったと理解しているだけで今後、
1:45:42	今の書き方だと現位置試験で確認し、施設の安全機能に影響及ぼさないように設計する方針とするって書いているので。
1:45:51	試験を行って確認することが安全機能に影響を出さないような設計する方針と なってるんだけど。
1:46:03	試験で確認する。
1:46:06	ことと、
1:46:08	安全機能に格差に設計する方針っていうのは別物という理解なんだけど、そう 理解でよろしいですか。
1:46:40	中国電力のユリです。3 軸試験等の執権で物性値を確認することと、おっしゃ るように施設の安全機能に影響を及ぼさないように設計することを直接リンク
1:46:53	してるわけではございませんので、例えばこの各因子の後にですね傾斜を考 慮した上での施設の安全機能に影響を及ぼさないように設計するようなそうい った記載をしようと考えております。以上です。
1:47:08	規制庁の藤ですけども、えっとね、そこはきちんと等を配当しんですけども、確 認をするということは、今説明いただいている傾斜の
1:47:23	範囲におさまるということを
1:47:27	確認するために、物性値が確保されているか確認するっていうことと、0。
1:47:36	その傾斜に基づいて、もう施設の安全機能ねこ及ぼさないように設計するって いうことは別物ですから、
1:47:47	前段の試験で確認をするというのは、今評価している。

1:47:53	9社よりも傾斜することがないようにするっていうために、
1:47:58	やる行為ですよ、地盤側の行為ですよ。その地盤側の行為を踏まえて、その計算に基づく傾斜が2が経営者を考慮しても施設としての安全機能影響を及ぼさないように設計するっていうことは、
1:48:14	ちゃんと切り分けた形にしないと駄目なはずですからそこをきちんと書いていただけませんか。
1:48:30	中国電力ユリです。おっしゃっている趣旨を理解いたしました。部制、物性値を確保されていることを確認する目的も踏まえて記載をしようと考えます。そしてそのあと記載されている
1:48:46	安全機能に影響を出さないように設計する方針とするのところに傾斜を考慮しても、問題ないということを確認するっていうふうなそういった設計方針を記載するようにしたいと考えます。以上です。
1:49:00	はいお願いを規制庁の伊藤ですけども、お願いをしても、
1:49:23	規制庁の伊藤ですけども、図表に飛ばすと航路で文書で書いている結果は結果を示すなったんだけど結果になってないというところについては、今回直していただいているんですけども、ここも全部チェックして、
1:49:41	ほかの分野もそういうのはないっていうのは確認されているということで大丈夫ですか。
1:49:48	はい、中国電力カシマです。先般の指摘を踏まえて改めてまとめ資料の内容とかですね、こちらの文書に反映されていることをね同様に、今回みたいなですね、文章と図表にそごがないっていうのを改めてチェックをかけております。以上です。
1:50:08	わけじゃないですそれ自身とか、その他もろもろ他の部位をもってことでいいですね。
1:50:15	はい、中国電力カシマです地盤地震津波火山いずれの分野でも同様のチェックをしております。以上です。
1:50:58	規制庁タニです。私ちょっと津波のところですね、ここにさせて欲しいんですけど、今回、6-6-27ページに、
1:51:08	基準津波策定値の年長をマイナス4乗からマイナス5乗というふうに出してちゃんと書いてくれたっていうのはいいんですけど、これってこれまでもマイナス4乗でしたというのが300まとめの353ページ。
1:51:26	どうかちょっと確認していただいて、
1:51:31	どっちが正しいんですかって言うのを、
1:51:35	お願いします。
1:51:54	中国へんけど、同じものです。所々お待ちください。
1:52:11	はい。

1:52:30	規制庁タニですけど、353 ページってこれ審査の時に出てた
1:52:35	もので 30 億から 5 乗っていうのがあるんですけどこっち。
1:52:40	が正しいんでしょうかっていう質問なんですけど。
1:52:43	確認時間かかってますか。
1:52:50	中国電力のセイキです。
1:52:53	353 ページの項ですね、基準津波 1MW ということで、二つの基準津波を対象に入れたときに、マイナス 3 乗からマイナス 5 乗というふうに記載させていただいております。
1:53:08	補正申請書のほうですね、
1:53:13	見ましたときに、基準津波、幾つに対する
1:53:18	ハザードということに記載しておりませんでこちらにつきましては、その代わりにですね最高水位に対する年超過確率ということで基準津波の方限定させて一つに限定させていただいております。また、先ほどでも最低水位に関する
1:53:35	記述な経営難超過確率等を記載させていただいております。こちらで設置位置の津波
1:53:43	額が二つあったか、一つに絞っているかっていうところで範囲の書き方が若干変わってきているというところがございます。以上です。
1:53:59	てことは、
1:54:02	まとめでは、上昇側の二つ、基準津波 1 に見てたんだけど、審査書では 1、基準津波 1 だけの話をしてるってことなんですか。
1:54:14	中国電力のセイキです。堆砂おっしゃった通りです。もともと最高水位という記載をしておりましたのでどちらかに絞って回答がわかりやすいかと考えましてはパワーポイントのほうですが、表現が見ているところが違う。所となっております。以上です。
1:55:19	ちょっとねもうちょっとここになんですけど、そのあとに施設護岸とかって書いてあるのも同じような考え方が最高水位を
1:55:28	マイナス 4 乗からマイナス 5 乗というのが一番ところ四つのこと言ってるんですか。
1:55:42	はい。
1:55:44	一目でもこのセイキです。補正申請書の中では
1:55:48	今おっしゃっていただいた通り施設護岸または防波壁に関しましても、さらに工数 1 日また、2 号取水口における最低水位ということで一つの推移に対しても、

1:56:01	年超過確率を記載しております。／ポイントの方とですね、期待が合っていないところご指摘の通りかと思しますので、どちらかに統一をさせていただきたいと思っております。以上です。
1:57:38	規制庁タニですけど、やっぱりですね今の書き方っていうのは非常にわかりにくいというか、まとめ資料等もあって、
1:57:47	あっているという説明ですけど、まあ合っているようには見えなくて、ここ最高水位って何の最高水位ですかっていうのもあると思うんですね、基準津波の最高水位って言ったら1個1個の話をしているのかなっていうふうに思っておりますし、ちょっとこの辺、
1:58:05	記載をちゃんとわかるようにしていただきたいし、
1:58:12	ちなみに言うと、先行サイトとかはやっぱり個々で御全体の話をしてるんじゃないのかなというふうにお渡し全部を確認しているわけじゃないですけど、そういった気がしますので、ちょっとこの辺検討お願いします。
1:58:29	中国電力のセイキです。御説明の通りかと思しますので／ポイントのほうの記載をできるように、補正書のほうへ記載のほうも見直しをさせていただきたいと思っております。以上です。
1:58:43	規制庁タニですお願いします。
1:58:46	あとですねちょっと細かい話なんですけど、今回どこだったか。
1:58:52	はい。
1:58:54	新潟県北部大きいとか言ってどっかでその辺書き直したっていうことなんですけど、ちょっと私の方からのお願いとして、
1:59:04	ねー6の6-94の中に、
1:59:10	6-6-94ページにここで縁部のE0領域とかE1領域だとか、兄さん領域っていうのをへの配置があるんですけど、ここに御社のですね。
1:59:26	まとめ79ページで、
1:59:34	79ページにありましたよね。確か。
1:59:41	79ページにE0っていうのが北海道北西大きなんだと違北海道沖から秋田沖なんだと2算定の秋田沖から新潟沖なんだっていうのをですね、ちょっと書いて欲しいなと思って。
1:59:59	というのが僕6個のE0領域とかE1領域とかって例えばどっかで変えたとしてもちょっとわかりにくいですよこの言葉だけ書くんですけどね。なので、御社が説明している79ページのこの範囲っていうのはですね、ちょっと入れてもらえないかなというのをお願いしたいんですけどよろしいですか。
2:00:19	中国電力の成形する承知いたしました。

2:00:32	ダメになってまとめの 79 ページの秋田沖から 2 過渡期っていうのを、この名前を御社のほうでつけてる名前っていうことでもいいんですかね、この北海道沖から秋田沖だとか、
2:00:44	ニイさんだったら鬼頭沖から新潟沖っていうのは、
2:01:04	中国電力の請求する少々お待ちください。
2:01:21	一目でのセイキです。79 ページの記載ですね、基本的には総称の経営記載に沿って記載をしているところがございますが二型経営沖ですとか、新潟
2:01:37	局部などですね少し記載がぶりというところもございまして、そういった意味では当社の記載というふうになっているところかと思えます。
2:01:49	数個のほうの記載。
2:01:52	まあ整合するような記載を基本的にはしているっていうものでございます。以上です。
2:02:22	中国電力のセイキです。補正申請書のほうはですね、前回指摘をいただきまして、今回双方の記載に合わせたものでございますが、パート 79 ページにつきましては、バブルの 79 ページのほうもそういうふうな表現と性格が合ってるかっていうとなっていないところがありましたので、
2:02:42	そういった意味では 79 ページの今後の修正する機会がありましたら総本部のほうに記載を合わせて申請させていただきたいと考えております。以上です。
2:03:12	そうですね。
2:03:14	そうですね。規制庁タニ数で当然今の説明の大きく等へ徒歩まとめ資料もじゃあ今後か替え変えることがあり得るということで、
2:03:25	そういう説明で複数
2:03:28	もうそれはそれで意識後で受け取ればいいのかというふうに思うんですけど、記載の適正化についてはですね。
2:03:37	中国電力のセイキです。まとめ資料につきましてもですね、今稟議 3 領域のところにも二型を聞いて記載がございまして、こちらの前回のヒアリングで正しい指標機を確認するようにということで、
2:03:52	これは確認しましたところ新潟県北部大きいというのが暮らし表現になります。こういったところを
2:04:00	まとめ資料を再度ご提出機会がありましたら主婦の記載のページ、訂正をさせていただきたいと考えております。以上です。
2:04:10	はい、送りました規制規制庁タニですけどしつこいようですけど、新潟県置き場では違うということなんですけど、秋田沖とか北海道機とこれはてるんですか。
2:04:25	中国電力のセイキです。申し訳ございません型県北部沖だけではなくですね、新潟沖につきましては、新潟県大きいと記載すべきところですよ。こういったこの

	表の中の表現ぶりというところそういうふうに合わせて申請させていただきたいと考えております。以上です。
2:04:48	規制庁タニです。このリリース確認できました。
2:04:55	きちっと合うようにしていただいたほうがいいと思いますのでよろしくお願いします。
2:05:06	あとですね、ものすごい細かい所さっき読んできになったんですけど、6-6-23 ページの
2:05:13	下から 123C567 ページ目に、分布標高は海面下であるっていう言葉が出てくるんですけど。
2:05:23	何かこういう評価上でちょっと適してないなというふうに思うんで。
2:05:29	その分布標高が海面下で海面からって何ですかっていう話になると思う海面とかね、なんですかっていう話になると思うんでちょっと考えていただけたらなと、今これ気づいて、
2:05:40	はい、お伝えします。
2:05:43	私のほうは確認以上です。
2:05:46	中国電力のセイキです。先ほどの海面化の件、表現修正させていただきます。以上です。
2:06:19	規制庁クマガエです。
2:06:21	続いてちょっと課題について確認をさせてください。
2:06:31	直売ですと、火山についてですけども、6-7-10 ページのところで、大線の
2:06:39	記載がありまして、
2:06:41	ちょっと等々はせん断どれくらい、敷地で振ってるのかっていうですね、記載がありましてちょっとそこについて確認させてください。
2:06:51	2 ポツの男性のところではですね、その町田新井によると、当初は 1000 として等々であって、敷地は等々圧延 20cm から 35cm 等の日敷地における層厚は 30cm 程度と推定されると。
2:07:06	記載されていて、
2:07:08	これは
2:07:10	まとめ資料のほうでもですね、同じような記載があってまとめ資料の 124 ページでは、同じような記載がされてます。
2:07:18	レポまとめ資料の 123 ページのところだと。
2:07:22	町田新井によると、体制マツスエは敷地に到達括弧層厚概ね 20cm20 から 50cm としている。
2:07:31	とされておりと書いてあるんですけど。
2:07:34	つまり、

2:07:35	体制については、
2:07:39	敷地が 20 から 35cm、これについては、
2:07:44	地質調査の結果がそうだったんだけど。
2:07:47	町田新井によると、
2:07:48	敷地内には 20 から 50cm到達していただくというような
2:07:54	ことで、御社は考えられてるということでよろしいんですから、ちょっと事実確認をさせていただければと思います。
2:08:05	はい、中国電力の田中です。
2:08:08	ご指摘の通りでございます町田新井になりますとアイソパックの書き方っていうのは、いわゆるコンター線ですねこれが 20cm50cm100cm、300cmというふうに記載がされておまして、当敷地の位置っていうのはこの 20cmから 50cmの位置に当たるということでございます。
2:08:27	我々の調査結果ですね、を踏まえて、我々としてはもう少し細かくアイソパックはよけるだろうということで、20cm35cm。
2:08:38	45cm70cm95cmという形ですね、アイソパックの方、申し込みも少し岸細かくですね、再現をしたということでございます。社外まして
2:08:49	御指摘の通りでございます町田らの文献から読み取りのあくまで 20 から 50 の範囲の中にサイトが位置するということでございます。以上です。
2:09:03	結局はないです。
2:09:05	ここで町田新井による通させんと同等でありっていうのはそのそれぞれの支払いの範囲内に今回の
2:09:13	地質調査の結果についても入ってるから、同等でありというふうな記載をされてるということでよろしいですか。
2:09:22	はい中国電力の田中です。佐藤への理解でございます時代では 20 から 50 の範囲ということですのでそれをさらに調査結果を踏まえますと、細分化して集まるの制度も少し変わっておりますけども、それと 20 から 35-1 するということです。そういうユリ
2:09:38	この会社の理解でよろしいかと思えます。以上です。
2:09:49	規制庁クマガエです。はい、その御説明ありがとうございました。
2:09:54	読み取ら三瓶山のほうでも同じような形なんでしょうかね、例えば
2:10:00	まとめ資料だと 51 ページのところ、
2:10:03	町田新井は
2:10:05	線引つきは、
2:10:08	敷地において概ね 5cmから 5 から 100 っていうふうにされてるんですけども。
2:10:14	それも考え方としては同じということでよろしいですか。

2:10:21	中国電力の田中です。寒さにつきましても同様の考え方になっております。以上です。
2:10:36	規制庁クマガエです。
2:10:38	三瓶山も
2:10:40	町田と後から敷地が 5 から 10cmぐらい僕から 100cmとなっていて、
2:10:49	実際に調査したところは敷地で、
2:10:52	大体 10cm程度の位置に範囲、程度の範囲に位置してるということで整理されてると。
2:10:59	ということで承知しました。
2:11:19	規制庁クマガエですね、あとちょっとまた別の話なんですけど、ちょっとまとめ資料のところちょっと確認だけさせていただければなと思ったんですが、
2:11:29	三瓶山と課題線で
2:11:32	シミュレーションを行ったときに加速を作成されてるかと思うんですけども。
2:11:39	家送風で抽出した風風向きの範囲っていうのはですね、全体の
2:11:48	風向きの中で何%ぐらいが
2:11:51	か送風として抽出している。
2:11:54	風向きとしてですね。
2:11:55	抽出してるのかっていうのは何か、そういったものって、
2:11:59	わかれば教えていただきたいんですけども。
2:12:01	今わかりますでしょうか。
2:12:07	中国電力の田中です。それとちょっと性格上、数字はちょっと
2:12:14	お答えはできないんですけども、実際に抽出されているかかっていうのが、
2:12:20	10、11 から 25 ぐらいの間だと思います。測定データイノウエデータの数というのが 2000A II データがございまして割合とⅢましたら大体 1%程度になるというふうに理解をしております。以上です。
2:12:39	規制庁クマガエです。
2:12:41	それは、三瓶山耐専とも
2:12:45	大体同じぐらいの程度っていうことでよろしいですか。今のこちらの話でしょうか。
2:12:53	中国電力のタナカでさ両方とも、1%程度になります。以上です。
2:13:00	規制庁クマガエです。ありがとうございました。
2:13:50	規制庁クマガエです。
2:13:55	また全体の話でもう一度、
2:13:59	確認をさせていただければと思うんですけども。
2:14:04	地震の話なのかについては、今、

2:14:07	補正書の補正書の内容とですね。
2:14:11	実際やってる内容でいろいろ確認をされてるということで、調査の
2:14:16	パラメーターのところなんかについてはですねとかも記載の文言になるとについては、
2:14:23	ちょっと修正等ですね、指定いただけるということなんですけど、これはまとめ資料についてもそれは、
2:14:28	反映していただけるということでよろしいでしょうか。
2:14:33	中国電力の秋山です。このまとめ資料についてもそれとセーブeBayを合わせて修正をさせていただきたいと思います。以上です。
2:14:47	規制庁クマガエです。
2:14:50	各分野ですまとめ資料についてもですね幾つかコメント出ているところもありますので、各部位はそれぞれまたバイト見直していただいでですね。
2:15:00	7修正等が必要だところはですね的に
2:15:04	まず準備をしていただいて、
2:15:06	最終的にはきちんとまとめしろ補正等もですね全部
2:15:11	で変わってる部分全部含めた形での記載ぶりで修正をしたものをですね最終的に提出いただきたいと思いますので、そちらの準備についてもよろしく願いいいたします。
2:15:23	中国電力の秋山です。はい。全部には同様に見直して提出できるようにしたいと思います。以上です。
2:15:40	規制庁クマガエです。
2:15:43	また補正の話もですね補正についてですねまたコメントも出てますけども、
2:15:48	これらの対応としてどれぐらいの
2:15:50	時価をですね、使っていつぐらいに
2:15:54	やるのかっていうのは、ご検討どれ状況でしょうか。
2:16:04	中国電力のカシマですけれど各位いただいた修正早速取りかかりたいと思っておりますが、大体今週のチェックもかけてですね、今週で1回直した上でまた来週、できるだけ早い時期にお出しできるようにしております。以上です。1週間程度考えております。
2:16:34	規制庁、
2:16:38	はい。
2:16:39	規制庁クマガエです。
2:16:42	それではまたできましたらですね、ご連絡いただければと思いますのでよろしく願いいいたします。
2:16:48	中国電力箇所で承知いたしました。

2:16:54	だとか何かご質問等ありますでしょうか。特になければ終了したいと思います がいかがでしょうか。
2:17:15	中国電力のセイキですか、安定解析のところですね。薬液注入慣用値につ いて、プラント側での評価を踏まえて、設定しているコアの技術基準からって いうところで説明させていただいたかと思えます。少し
2:17:32	4節があるのですね、評価を行っているものの方からの補足をさせていただき たいと思えますので、よろしいでしょうか。
2:17:41	規制庁福永です。よろしくお願いします。
2:17:49	はい、中国電力の吉次でございます。
2:17:52	系統保護のバランス引いのところにつきましてはプラント側のほうの
2:17:58	ところでも用いております、改良地盤のところでございますけれども、これに つきましては港湾基準にですね、その一般的なつきとして再出動動ポアソン比 として、慣用値 0.33 というものが記載されております。また
2:18:14	当設計事例集のほうになるんですけども、そういったところで改良地盤、
2:18:19	行っている計算値の数字も書いてあるんですけどもそこも同じく慣用値 0.33 を用いて、
2:18:26	解析FLIPの解析をまわしているということで、ここにつきましては動ポアソン比 慣用値のものを使っているということで、プラント側もこの数字を使つての構造 成立性のほうを示しております。以上でございます。
2:18:47	規制庁の伊藤ですけども、それから示されてるやつを引っ張ってきてるのは理 解してるんだけど、それはどういう手法っていう形で書かれてるんですか。
2:19:01	手法違うと変わるし、
2:19:06	慣用値として書いて入れて刺さって書いてあるやつは、どういう手法の事例と して、
2:19:13	示されているものなんでしたっけっていうことなんですけど。
2:19:21	はい、中国電力の吉住でございます。回路の手法につきましては明確に
2:19:28	書いてあるものは、都会記載上は書いてなくてですね、改良地盤でとこうい った
2:19:35	と砂とか砂礫とかが入って地盤の改良体というもので一律 0.33 というものを慣 用値として用いていらっしゃるというものでございます。我々もそのあたりを用 いておりまして、その基本的な考え方としましては今回我々薬液注入工法を用 いておりますので、
2:19:55	掘削時の骨格である者力を
2:20:00	大きく変えるものではなくてあくまでも中の水を
2:20:04	間隙部分をセメント系の

2:20:07	薬液で置き換えているというような構造でございますので、／先としては、
2:20:13	そのまま慣用値 0.3-3 というものを使えるというふうを考えております。以上です。
2:20:21	基準ですがこれもちょっと
2:20:36	規制庁クマガエです。ご説明ありがとうございました。
2:20:40	それでは、
2:20:41	以上をもちまして本日のヒアリングを終了させていただきたいと思っております。
2:20:45	ありがとうございました。
2:20:48	ありがとうございました。